

平成18年度
三重大学卒業生、修了生、および事業所への
大学教育についてのアンケート調査 結果報告

高等教育創造開発センター
(Higher Education Development Center)
教育評価部門

HEDC

三重大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University

第 I 部 卒業生と修了生

HEDC

三重大学高等教育創造開発センター

Higher Education Development Center, Mie University

調査目的

- ・ 三重大学が提供している教養教育・専門教育が、社会のニーズに相応しているかを調査することにより、今後の三重大学の高等教育の改善・発展に資する。

HEDC

三重大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University

調査概要

- (1) 調査対象 平成17年度に本学を卒業した卒業生、もしくは研究科を修了した修了生
- (2) 調査時期 平成19年2月1日～平成19年2月21日
- (3) 調査方法

本学在学中に届け出ていた保証人の住所宛てに、依頼文と調査用紙、返信用封筒を同封し、郵送した。回答後、調査用紙を各自で返信用封筒に入れ、本学に返送するよう依頼した。

HEDC

三重大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University

調査概要

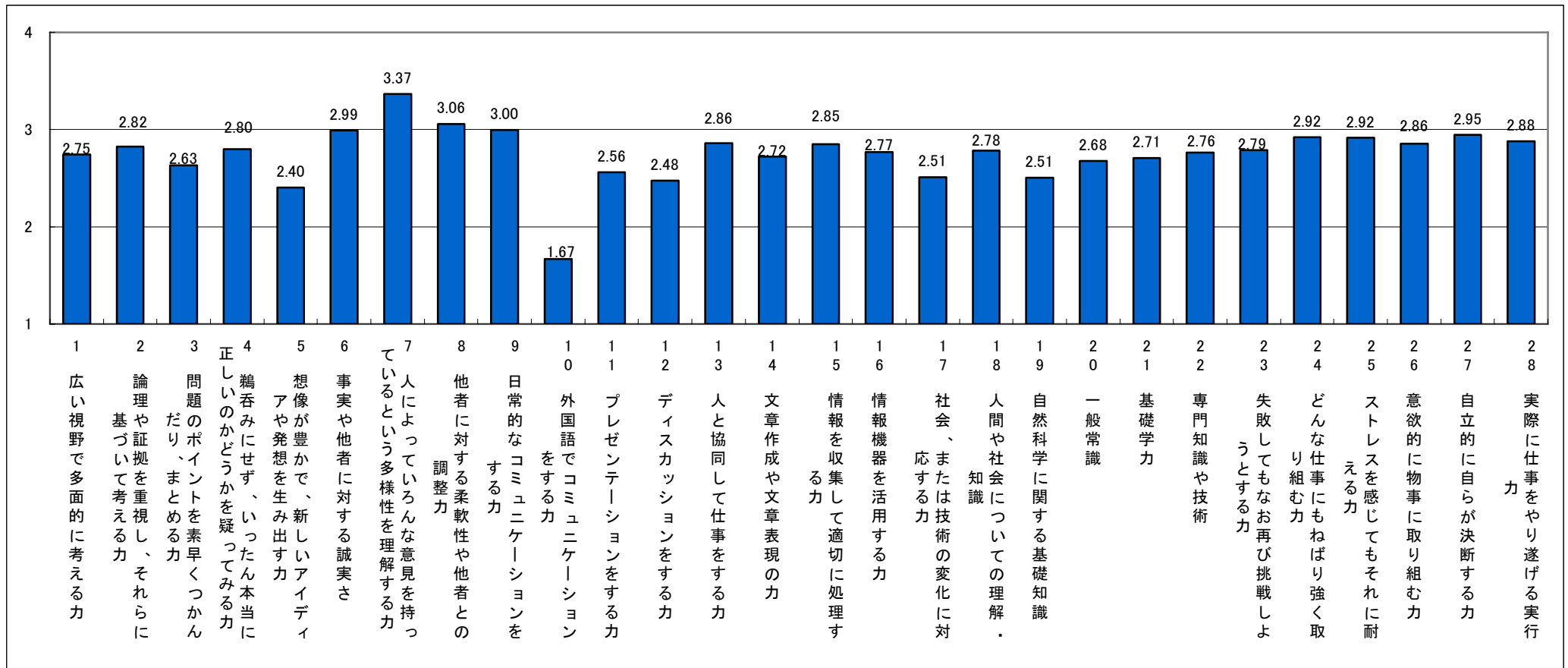
(4) 有効回答者数(率)

表1 回収結果

	学部卒業生	研究科修了生
発送数	1,530	541
回収数	205	70
回収率(%)	13.4	12.9

結果一卒業生の自己評価

- 三重大学での学習や研究によって、力が身についた程度を、「身についていない」から「十分身についている」の4段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、自己評価が高いことを表す。

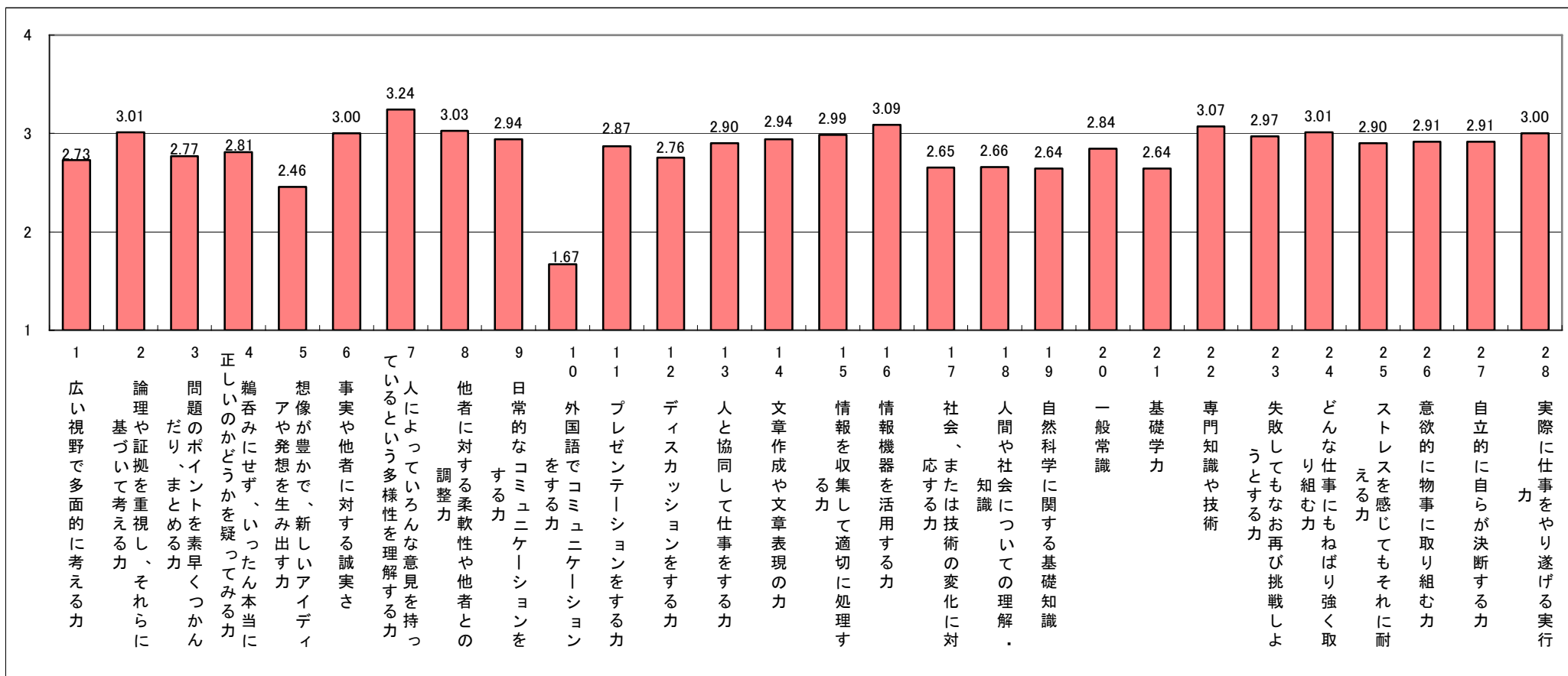


結果一卒業生の自己評価

- 自己評価の高かった項目
 - 「7. 人によっていろんな意見を持っているという多様性を理解する力」や「6. 事実や他者に対する誠実さ」、「8. 他者に対する柔軟性や他者との調整力」、「9. 日常的なコミュニケーションをする力」、「24. どんな仕事にもねばり強く取り組む力」、「25. ストレスを感じてもそれに耐える力」、「26. 意欲的に物事に取り組む力」、「27. 自立的に自らが決断する力」、「28. 実際に仕事をやり遂げる力」など
- 自己評価がそれほど高くなかった項目
 - 「10. 外国語でコミュニケーションをする力」や「11. プレゼンテーションをする力」、「ディスカッションをする力」

結果一 修了生の自己評価

- 三重大学大学院での学習や研究によって、力が身についた程度を、「身につけていない」から「十分身につけている」の4段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、自己評価が高いことを表す。



結果－修了生の自己評価

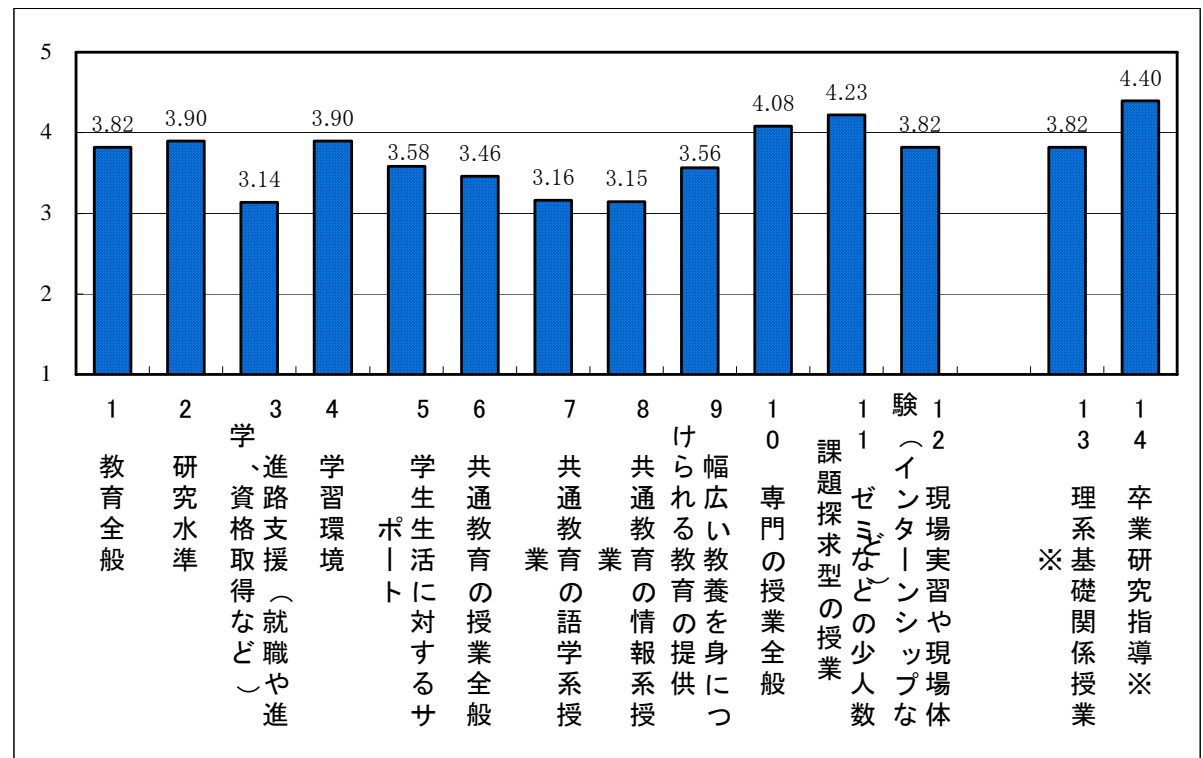
- 自己評価の高かった項目
 - － ほとんどの項目において中点(2.5点)以上と自己評価は全体的にやや高かった。
 - － 特に「2. 論理や証拠を重視し、それらに基づいて考える力」、「6. 事実や他者に対する誠実さ」や「7. 人によっていろいろな意見を持っているという多様性を理解する力」、「8. 他者に対する柔軟性や他者との調整力」、「22. 専門知識や技術」、「24. どんな仕事にもねばり強く取り組む力」、「28. 実際に仕事をやり遂げる実行力」など
- 自己評価がそれほど高くなかった項目
 - － 「10. 外国語でコミュニケーションをする力」

結果一 卒業生の教育満足度

- 三重大大学の教育について、「非常に不満」から「非常に満足」の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。

● 満足度が高かった項目

「11. ゼミなどの少人数課題探求型の授業」、「10. 専門の授業全般」、「2. 研究水準」、「14. 卒業研究指導（経験者のみの回答）」



※は経験した人のみ

HEDC

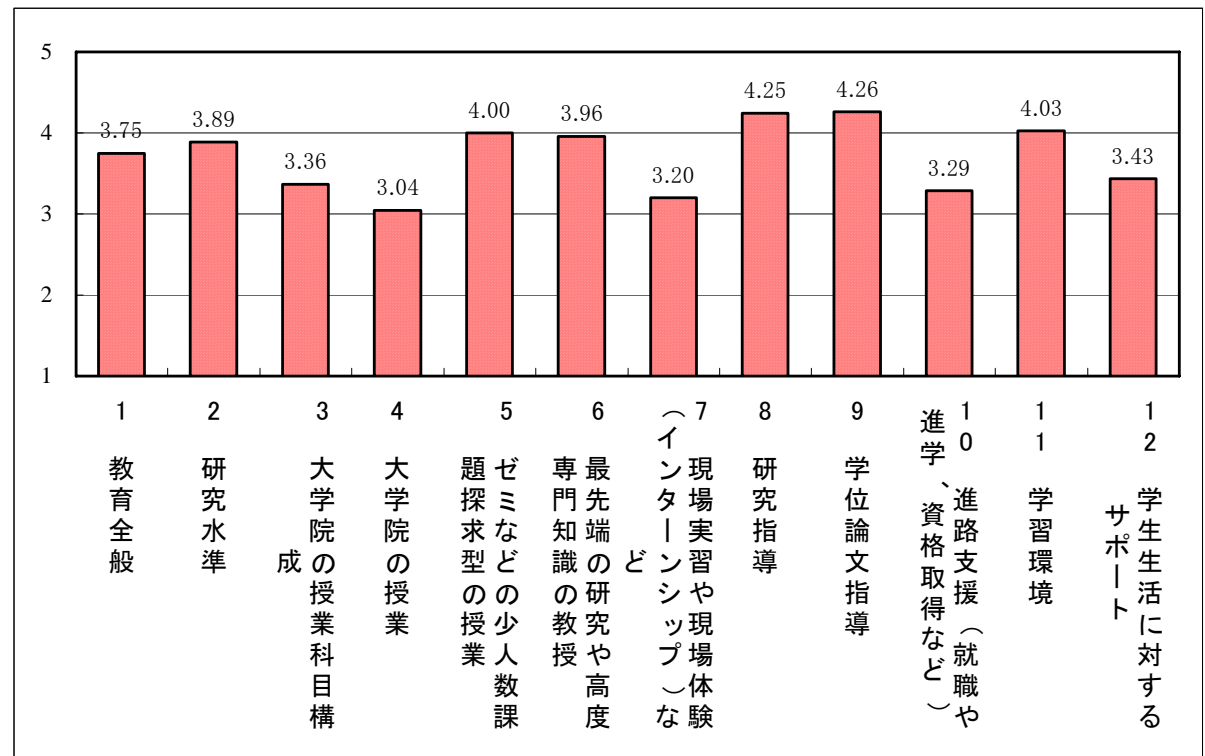
三重大大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University

結果一 修了生の教育満足度

- ・ 三重大学大学院の教育について、「非常に不満」から「非常に満足」の6段階で回答を求めた。
- ・ 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。

● 満足度の高かった項目

「8. 研究指導」、「9. 学位論文指導」、「11. 学習環境」、「5. ゼミなどの少人数課題探求型の授業」



HEDC

三重大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University

第Ⅱ部 事業所

HEDC

三重大学高等教育創造開発センター

Higher Education Development Center, Mie University

調査目的

- 三重大学が提供している教養教育・専門教育が、社会のニーズに相応しているかを調査することにより、今後の三重大学の高等教育の改善・発展に資するため

HEDC

三重大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University

調査概要

- (1) 調査対象 平成17年度に本学を卒業した卒業生、もしくは研究科を修了した修了生を受け入れた事業所
- (2) 調査時期 平成19年2月1日～平成19年2月21日
- (3) 調査方法

卒業生(修了生)が卒業(修了)時に、本学に届け出た就職先である事業所宛てに、依頼文と調査用紙、返信用封筒を同封し、郵送した。事業所が複数の三重大学卒業生(および修了生)を受け入れている場合は、最も回答しやすい1名を想定して回答するように依頼した。回答後、調査用紙を各自で返信用封筒に入れ、本学に返送するよう依頼した。

調査概要

(4) 有効回答数(率)

表2 回収結果

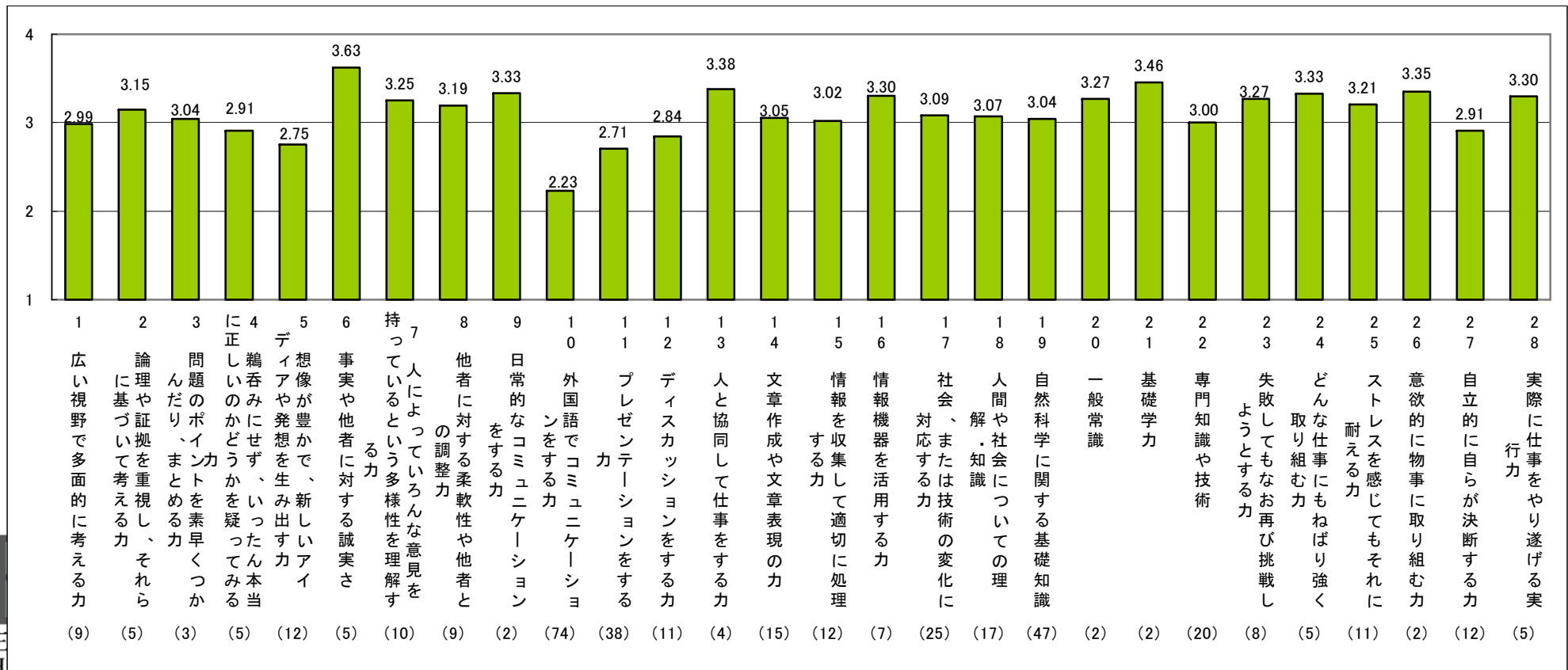
	(卒業生受け入れ 事業所)	(修了生受け入れ 事業所)
発送数	584	227
回収数	166	54
回収率(%)	28.4	23.8

HEDC

三重大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University

結果一 卒業生の評価（事業所）

- 事業所が受け入れた卒業生に力が身についている程度を、「身についていない」から「十分身についている」の4段階で回答を求めた。また、「評価できない」という選択肢も設けた。
- 平均値は、高いほど事業所からの評価が高いことを表す。



※（ ）内は評価できないと回答した件数(全166件中)

結果一卒業生の評価（事業所）

- 評価の高かった項目

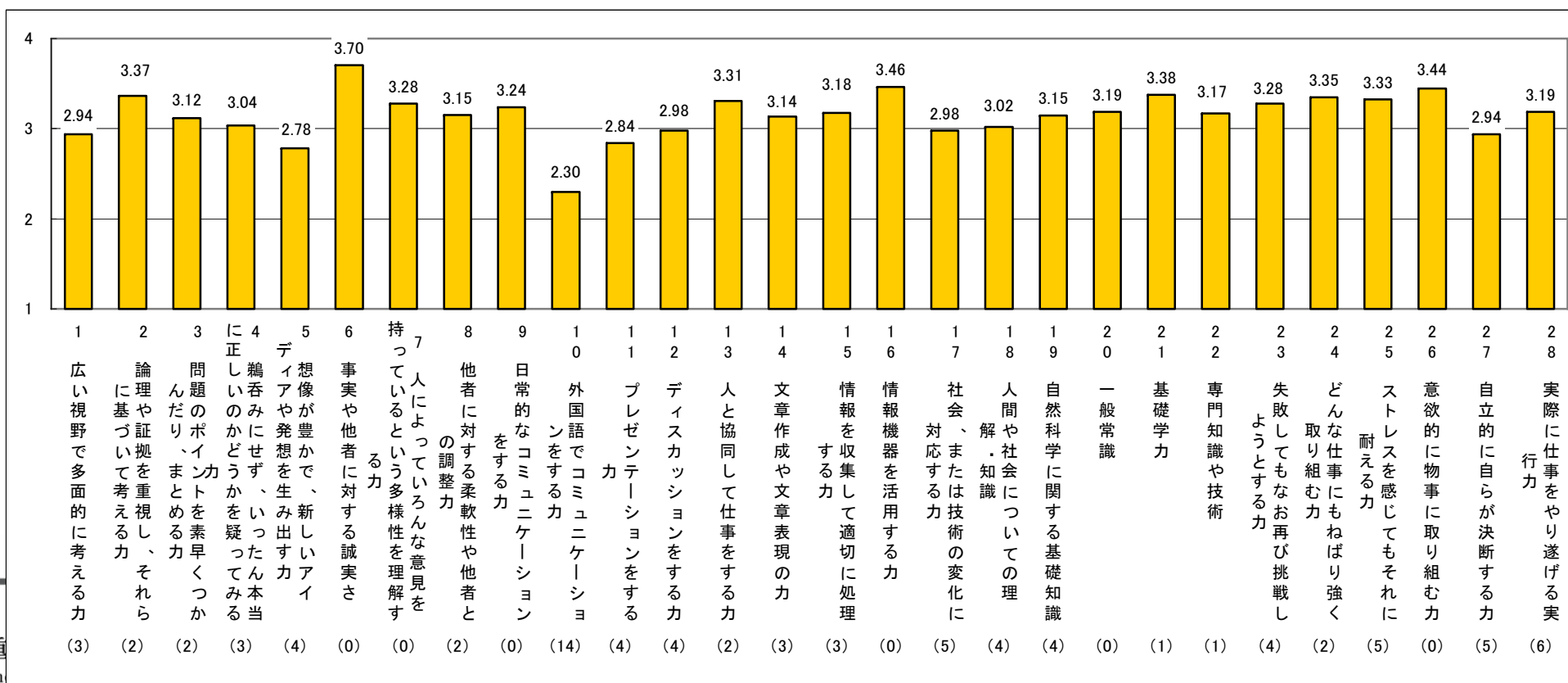
- 卒業生に対する事業所の評価は、どの項目も非常に高かった。
- 特に、「6. 事実や他者に対する誠実さ」に対する評価は、非常に高く、3.5点（ある程度身についている～十分身についている）以上。

- 評価がそれほど高くなかった項目

- 「10. 外国語でコミュニケーションをする力」に対して、「評価できない」と回答した事業所は74件と最も多く、他の項目よりも評価が低かった。

結果一 修了生の評価(事業所)

- 事業所が受け入れた修了生に力が身についている程度を、「身についていない」から「十分身についている」の4段階で回答を求めた。また、「評価できない」という選択肢も設けた。
- 平均値は、高いほど事業所からの評価が高いことを表す。



結果一 修了生の評価（事業所）

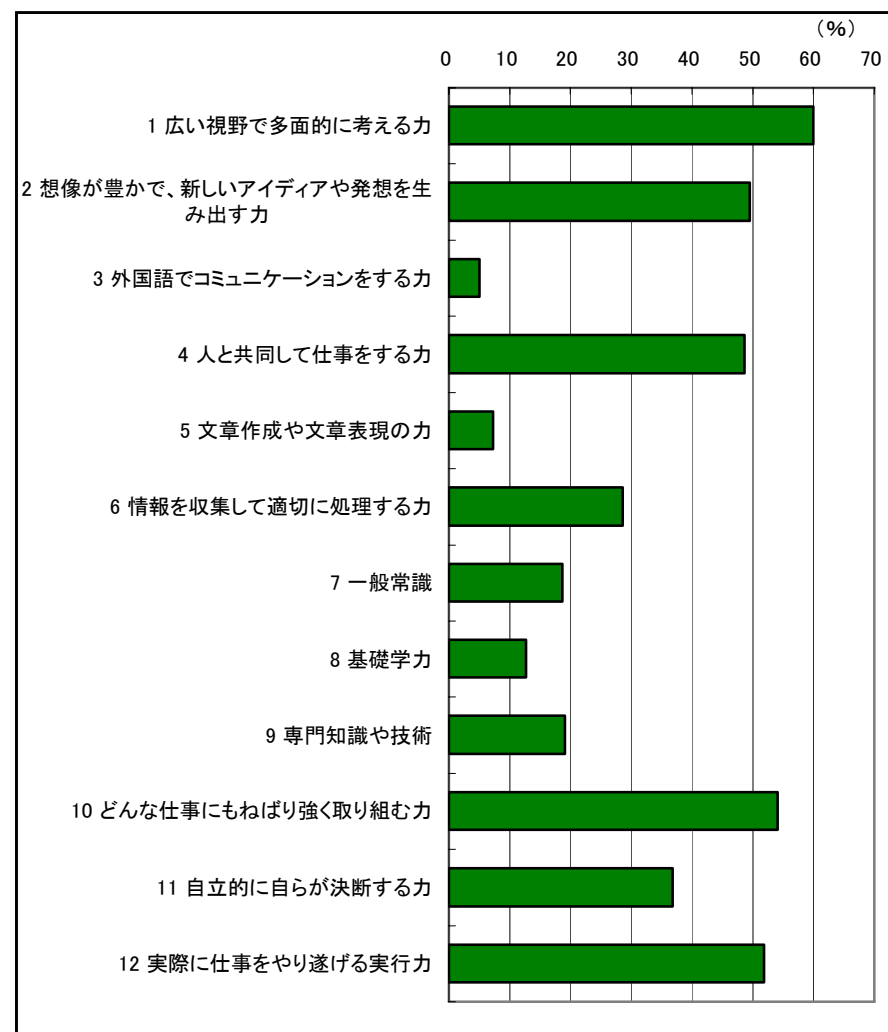
- 評価の高かった項目
 - － 修了生に対する事業所の評価はどの項目も非常に高かった。
 - － 特に、「6. 事実や他者に対する誠実さ」に対する評価は、非常に高く、3.5点（ある程度身についている～十分身についている）以上。続いて、「16. 情報機器を活用する力」や「26. 意欲的に物事に取り組む力」に対する評価が高かった。
- 評価がそれほど高くなかった項目
 - － 「10. 外国語でコミュニケーションをする力」に対する評価は、他の項目よりも評価が低かった。

結果－大学への教育ニーズ

- 事業所に対して、三重大学の教育に期待するものをたずねた。回答は、12個の力の中から、4つ選択するように求めた。
- 全事業所の回答(220件)のうち、各項目を選択した割合を算出した。

• ニーズの高い項目

「1. 広い視野で多面的に考える力」や、「10. どんな仕事にもねばり強く取り組む力」や「12. 実際に仕事をやり遂げる実行力」など。



HEDC

三重大学高等教育創造開発センター
Higher Education Development Center, Mie University